

令和4年度 訪問看護研究発表会のお知らせ

厳寒の候、関係機関の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和4年度訪問看護研究発表会を下記の通り開催いたします。毎年多数の方々のご参加をいただき、研究を通しての学びの大きさを実感いたします。会員同士、また市内医療・介護職の皆様とともに日頃の訪問看護実践を共有し、質の高い訪問看護サービスについて考えたいと存じます。

お忙しい中とは存じますが、多くの皆さまからのご参加をお待ちしております。研究発表会の日程、発表演題は下記の通りです。

記

開催日時：令和5年2月18日（土） 13：00～16：30（受付12：30～）

開催場所：横浜市社会福祉センター4階ホール（住所：横浜市中区桜木町1-1）

参加費： 無料

申込締切：令和5年2月10日（金）

申込方法：下記のアドレスよりお申込ください。

<https://forms.gle/MLxceVZhddpMzYJL7>

<申込QRコード>



発表演題：以下のような内容を予定しております。

【1】 コロナ感染という障害を乗り越えた本人の認識・行動の変化

～感染対策に非協力的な利用者へのアプローチを振り返る～

愛訪問看護ステーション 具志堅 未佳氏 丸山 恵美子氏 野方翔一氏

【2】 共働きの両親が医療ケア児を育てる困難さ

～成長発達に目を向けてもらい成長を感じる鍵とは～

愛訪問看護ステーション旭 吉野 雅織氏 共同研究 はる訪問看護ステーション 國藤 悟子氏

【3】 訪問看護におけるフットケア ～足 視ていますか？～

YMG 訪問看護ステーション新横浜 伊藤 京子氏 川口 みさ子氏 奴井名 真由美氏

【4】 難治性瘻孔のケアに難渋した1例 ～瘻孔の受け入れに向けた介入 第1報～

ひと花訪問看護リハビリステーション 千野 美由紀氏

【5】 横浜市の地域包括支援において精神科訪問看護がどのように役割を果たすのか

訪問看護ステーションWing 増子 徳幸氏

【6】 訪問看護での訪問リハ職のOn the Job Training (OJT)における到達目標の実践

リカバリースマイル 石田 輝樹氏 高橋 優雅氏 長谷澤理穂氏 石田美佑貴氏

御 講 評 東京医科歯科大学 大学院保健衛生学研究科在宅・緩和ケア看護学
准教授 野口麻衣子先生
横浜市立大学医学部看護学科 地域看護学
助教 伊藤絵梨子先生

以上